



しゅうねん きねんてんじ 周年記念展示のお知らせ



Berndorf
NÖ, Austria

Rutland
VT, United States

ベルンドルフ市友好都市提携 1965年

ラットランド市姉妹都市提携 1986年

55周年 2020年

35周年 2021年

花巻市国際姉妹都市等周年記念展示

1990年

1991年

2000年

2001年

2005年

2015年

2016年

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で今年度の国際フェアは規模を縮小し、花巻市情報発信センター『ぷらっと花巻』（イトーヨーカドー花巻2階）にて周年記念展示として実施します。

2020年はベルンドルフ市と国際友好都市提携 55周年、2021年はラットランド市と国際姉妹都市提携 35周年となります。

周年記念展示は花巻市と国際姉妹都市等のこれまでの歩みを写真や記念品等で紹介します。

ご来場アンケートに答えて頂きますと、抽選で10名様に姉妹都市にちなんだ賞品をプレゼント。皆様のお越しをお待ちしております。

花巻市は国際姉妹都市としてアメリカ合衆国ホットスプリングス市
交流都市としてアメリカ合衆国クリントン村とも提携しています。

- 期 間 令和3年3月3日(水)～3月15日(月)
- 会 場 ぷらっと花巻(イトーヨーカドー花巻店 2階)
- 内 容 花巻市の国際姉妹都市等と交流の歩みを写真や記念品等で紹介
- 入 場 料 無料
- 主 催 公益財団法人花巻国際交流協会 共催 花巻市



スイスは



以外にも

魅力がいっぱい

~More than chocolate and cheese~



2月13日(土)、多文化サロン「スイスはチョコレートやチーズ以外にも魅力がいっぱい」が開催されました。

講師として、花巻市東和町在住のミシェル・ペーターさん、通訳として奥様のミシェル和子さんにお越し頂きました。沢山の申し込みがあり、当日は23名の花巻市民の方々と一緒にスイスについてお話を伺いました。

お二人ともスイスの国旗カラーに合わせた服装でした♪

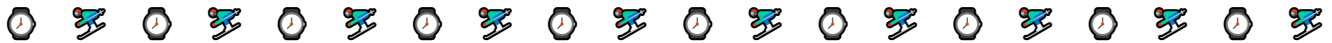
☆H26年度当協会の多文化サロン・料理教室においても講師をして頂き、今回が2度目となります。



今回、お二人には動画や写真を使って、スイスについてご紹介頂きました。初めは、世界的にも有名な物語『アルプスの少女ハイジ』のアニメオープニング映像からスタート。会場には馴染みのあるあの歌が響き渡りました。



スイスの公用語は、スイスドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンシュ語の4種類あり、地域ごとに使われている言語が違うそうです。(右側写真参照)そのためスイス国内では、2ヶ国語または3ヶ国語を話せる方が多いそう。また、スイスは永世中立国のため多くの国際機関が本部を置いているそう。ジュネーブやチューリッヒなど、世界的にも有名な都市がたくさんありますね。



お話の中で驚きの声があがったのは、スイスでは閣僚が7名おり、それぞれが同等の権力持っていることでした。誰か一人に権力が偏ることのない政治体制を作り公平性を保っているそうです。また所属する政党の他に性別も重要視されているそう。終了後の質疑応答では多くの質問があり、スイスを通じて皆さん交流ができたようです。



『ペーターさんが日本で驚いたことは何ですか?』という質問に対し、『日本語の基礎を学ぶ時に、一番最初に「あ・い」を学ぶことが素晴らしい』とユーモアを交えながら答えるペーターさん、参加者の皆さんも非常に満足された様子でした。和子さんからは、「エンガディナー」というスイスを代表するお菓子和スイス風景の写真を一緒にラッピングされたものをプレゼント頂き、無事終了しました。



講師のお二方、
参加された皆様
ありがとうございました。



エンガディナー

和子さんが多文化サロン参加者にお土産として作ってくれた

スイス菓子の代表エンガディナー・ヌストルテ。香ばしいクルミがとろーり甘いキャラメルに包まれたタルト



作り方

材料

● タルト生地		● クルミ生キャラメル	
小麦粉(薄力粉)	300g	クルミ	200g
バター(無塩)	150g	砂糖	170g
砂糖	60g	はちみつ	大さじ2
卵	1個	生クリーム	200cc
塩	ひとつまみ		

下準備としてバターと卵を室温に戻しておく。(混ぜやすくするため)

- 1、柔らかく室温に戻したバターに、砂糖と塩を加えてヘラですり混ぜる。
- 2、卵を溶きほぐし、1に入れてさらに混ぜる。
- 3、混ぜたら小麦粉を一気にいれ、ヘラで切るように混ぜる。※こねない様に！！
- 4、粉っぽさが見えなくなったら生地を1/3と2/3に分けてラップに包み、冷蔵庫で最低でも1時間以上寝かせる。
- 5、この間にクルミを、160度のオーブンで5～10分焼きます。※オーブンによって様子をみながら。
- 6、生地を寝かし終えたら、次に中身のクルミ生キャラメルを作ります。生クリームを電子レンジで軽く温める。
- 7、深めの鍋に砂糖とはちみつを入れ中火にかけあめ色になってきたら生クリームを入れ、弱火でさっと混ぜる。
- 8、全体が混ぜてなじんだらクルミを加えて混ぜ、クッキングシートを敷いたバットに広げて常温程度に覚ます。
- 9、覚ましている間に寝かせて置いた生地を取り出し、焼き型の側面にバターを塗り底にクッキングシートを敷いておく。

- 10、寝かせた生地を2/3を綿棒で伸ばし、焼き型の底と側面にまんべんなく敷き詰める。
※2枚のラップを挟んで伸ばすと便利
- 11、側面にフォークで穴を開け、クルミ生キャラメルを均一に敷き詰めます。はみ出した側面の生地を内側に倒し、表面に水をハケで塗る。
- 12、ここでオープンの予熱スタート(170～180度)。生地の残り1/3をフタになるような大きさに伸ばしかぶせる。型からはみ出たところを切り取り、11の水を塗った側面生地との接着面をしっかりと押さえて、くっつける。
- 13、12の生地表面にまんべんなく穴を開け、170～180度に予熱したオーブンで40分程度焼く。
- 14、焼き立ては柔らかく崩れやすいので、ある程度冷めて表面や中身が固まったら型から外して冷ます。この状態でも中は結構トロリとしているので、冷蔵庫に冷やすと切り分けやすい。

★コツ・ポイント★

ヌストルテの表面はこんがりとしたキツネ色にならない事が重要ポイント！焼けすぎちゃう場合はアルミホイルをかぶせる、オープンの一番下の段で焼く、慣れてからは焼き時間や温度の微調整で加減をしてください

Chika のインドネシア体験記



私の東日本大震災、...

他の部署の部長である人が、家族に会わせたいとゴロンタロ県にある自分の家に Chika を招待したいと言ってくれました。インドネシアに馴れた半年後に、ホストファミリーの許しを得て泊まりに行きました。そのお宅は以前青年海外協力隊（JICA）ボランティア隊員のホストファミリーをしたことがあり、日本人の接し方にも慣れていて私にも程よい距離で接してくれました。

翌日のこと、JICA の同期隊員から携帯に電話がかかってきました。「Chika テレビ見て！日本がすごいことになってる！」急いでテレビをつけた私の目に陸前高田が津波に呑まれるシーンが！呆然とする私は「Chika の街なのか？家族は大丈夫か？」と聞かれても「わからない」としか答えようがありませんでした。日本の家族に携帯電話をかけても全く繋がらないのです。

日本で甚大な被害が出たこと、Chika は家族と連絡がとれないことなどあつという間に職場に知れ渡りました。ほとんどの同僚や上司はとても心配してくれましたが、そうでない冷やかし半分の人もいたのです。「日本には沢山車があるんだな。津波に流されている車が欲しい。」「Chika が泣いてるって聞いたから見に来たけど、なんだ泣いてないのか」「日本人はイスラム教徒でないからたくさん災害にあうんだ。」「Chika の持つてるお菓子は放射線に汚染されているからいらない」などと言われました。私は心ない言葉に深く傷つきました。



家族の安否さえ分からないのに、なんで私はインドネシアにいるのだろう。他のアジア諸国に派遣された隊員の中には、震災ボランティアとして日本に一時帰国する人もいました。私もインドネシアより日本の方が自分を必要としていると考えるようになりました。そんな中で仲の良い友人やホストファミリーが精一杯励ましてくれました。色々な考え方の人がいるけれど全部がインドネシア人の考えではないと。苦境に立たされて見えてきたものは真の友人の存在でした。

東日本大震災のあとに、インドネシア国内では日本語を勉強している学生が中心となってチャリティーイベントの輪が広がりました。インドネシア各地の隊員は学生と共同で、日本の文化体験や浴衣着付け体験などの催しを大

きな州都で開催しました。私は北スラウェシ島の最大都市マナドで「日本祭り」のイベントを開催し、お饅頭を作って売りました。そしてイベントの売上金の全額を花巻市に寄付することができました。

海外で見た日本の惨状は今でも脳裏に蘇り、津波の映像を見るたびにあの時の不安や絶望が押し寄せてきます。2年間の任期を全うできたのは、ひとえに現地の友人や JICA の仲間を支えてもらったからです。

Chika プロフィール

現在（公財）花巻国際交流協会スタッフとして勤務
2010年～2012年までの2年間インドネシア共和国ゴロンタロ州ボアレモ県に栄養士隊員として派遣される。
首都ジャカルタよりボアレモ県まで直線距離で約2,300 km。ジャカルタから飛行機で（約3時間）→ミニバスに乗り換え（約3時間）→ボアレモ県に到着



協会からのお知らせ 東日本大震災復興支援ライブ配信について

市内中学校に英語指導助手として勤務するパトリック・フランシスコさんが発起人となり、東日本大震災復興支援としてチャリティライブ配信が行われます。今回の配信は、陸前高田市で被災した学生の英語スピーチに関わったことがきっかけとなり企画されました。ホットスプリングスやラットランドにもこの配信について告知をする予定です。また、ライブ配信中に集めた寄附金は陸前高田市にある『桜ライン311』という桜の植樹活動をしているNPO団体に寄付されます。詳細は下記のとおりです。

🌸 配信日時：令和3年3月10日 午前10時45分～午後4時（予定）

※ライブ配信のため時間は多少前後する場合があります

🌸 配信方法：Twitch（ライブストリーミング配信プラットフォーム）

・パトリック フランシスコさん

《配信者名》heyPootPoot (www.twitch.tv/heyPootPoot)

・ガットマン ジェシーさん

《配信者名》ValenHarke (www.twitch.tv/valenharke)



Library News



当協会では、一部の本の貸し出しをおこなっております！是非、交流会館まで足をお運びください。
※尚、雑誌はバックナンバーのみ貸し出いたします。（2週間）

＜定期購読雑誌 最新号の内容＞

・Hiragana Times –ひらがなタイムズ–

「地理-日本列島の成り立ち」

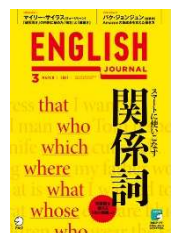
・ENGLISH JOURNAL (CDは館内でのみ貸出可能)

「スマートに使いこなす関係代名詞」

※「この本を入れて欲しい」「こんなテキストがあったらいいな」という皆さんの声をお聞かせください。

・News Week 日本語版

「ルポ新型コロナ医療非崩壊」



問い合わせ先

〒025-0004 岩手県花巻市葛第3地割183番地1

T E L : 0198-26-5833 FAX : 0198-26-5855

E-MAIL : kokusai_staff_c@ext.city.hanamaki.iwate.jp

ホームページ : <http://hanakokusai.wordpress.com>

開館時間 : 8:30~17:30 休館日 : 土日祝祭日、年末年始





れいわ ねんど 令和3年度

さんじょかいいんぼしゅう 賛助会員募集



公益財団法人花巻国際交流協会では、市民の方々が国際交流事業に積極的に参加して頂くため、当協会の目的や活動に賛同頂ける賛助会員を募集しています。

かいいんとくてん 会員特典

- ◆協会情報誌『STAR WING (スターウィング)』を毎月フルカラーでお届けします。
- ◆協会主催の催しものなどの案内をいち早くお届けいたします。
- ◆当協会が主催する各種講座に、割引料金でご参加頂けます。

★昨年例★ 市民語学講座

一般	300円
賛助会員	無料

★昨年例★ 多文化サロン

一般	200円
賛助会員	100円

ねんかいひ 年会費

- ◆個人会員
1口 2,000円
- ◆団体会費
1口 10,000円
*1口以上、何口でもお申込みいただけます。
- ◆加入期間
令和3年4月1日～
令和4年3月31日



もうしこ 申込み

- ◆新規会員
ホームページ記載されている会員規程にご同意頂き、会費を当協会所定の振込用紙にて振込を頂きますと賛助会員受付完了となります。岩手銀行よりお振込頂くと、手数料はかかりません。
- ◆継続会員
継続の場合、会費の振込をもって受付を完了致します。(変更点がある場合は電話でお知らせ下さい。)

ふりこみようし 振込用紙について

賛助会員年会費の振込用紙は、4月に入りましたら別途送付させていただきます。

ぎんこうふりこみ 銀行振込

- ◆銀行名：岩手銀行 (0123) ◆支店名：花巻支店 (010) ◆口座 (普通) : No.0440448
- ◆口座名義名：公益財団法人花巻国際交流協会 理事長 佐々木 史昭
- ◆取扱指定金融機関：(株) 岩手銀行本店、各支店
(指定以外の金融機関をご利用の場合は、手数料をご負担頂きます。)